

銚子市長選挙 マニフェスト型

公開討論会

開催日時： 平成25年4月11日（木）

18時30分開場 19時00分開会

場 所： 銚子市青少年文化会館 大ホール

主催：（一社）銚子青年会議所

後援：公開討論会支援NGO

リンカーンフォーラム

本討論会は選挙運動ではありません。

本日のプログラム

18 : 30 開場

19 : 00 開会

① (一社)銚子青年会議所 理事長挨拶

② ルール説明

③ コーディネーター入場・挨拶

④ 立候補予定者入場

19 : 20 討論開始

◆所信表明

◆政策討論

① 人口減少問題について

② 銚子の活性化について

③ 来場者の質問票より抽選

◆最終PR

21 : 00 閉会予定

ご来場の皆様へのお願い

1. **ご来場のみなさまには次の事項をお守りくださるようお願いいたします。**
 - ①立候補予定者の発言を妨げるような言動(ヤジ・私語)はおやめ下さい。
 - ②開会時、閉会時及び司会者が促したとき意外の拍手はおやめ下さい。
 - ③特定の立候補予定者のイメージに関わる行為(プラカードの掲示や宣伝活動)はおやめ下さい。

2. **討論会を円滑に運営する為に、次の事項にご協力下さい。**
 - ①原則として、開会後の入退出は、閉会までご遠慮願います。
 - ②客席からの立候補予定者への直接の質問はご遠慮願います。
 - ③当会が許可した場合を除いて、ホール内での写真・ビデオ等の撮影・録音は一切ご遠慮願います。
 - ④携帯電話・PHS等の電源は予めお切り下さい。

上記1,2の事項をまもって頂けず、主催者側が討論会の運営に支障が生じると判断した場合、退場をお願いすることがありますので予めご了承願います。

会場内・駐車場での事故・盗難等に関しましては、当主催団体は、一切責任を負いかねます。予めご了承下さい。

本日の公開討論会について

本日はマニフェスト型公開討論会においでいただきまして誠にありがとうございます。

私たち一般社団法人銚子青年会議所は本日の討論内容と各立候補予定者のお人柄が有権者の皆様に少しでも伝わるよう、各立候補予定者の皆様より討論会の参加を頂きました。

今後開催される公開討論会は各立候補予定者の政策を明確にして、有権者である市民の皆様へ投票の際の選択材料にして頂くことが重要であると考えられます。

☆コーディネータープロフィール☆

内田 豊(うちだ・ゆたか)

公開討論会支援NGO『リンカーンフォーラム』代表理事。

山一証券、証券系IT企業を経て、現在、みずほ証券に勤務。

公認情報セキュリティーマネージャー(CISM)、公認情報システム監査人(CISA)、ISO9001/ISO27001コンサルタント。

1997年千葉県市川市長選で公開討論会を主催。同年、リンカーンフォーラムの前身組織であるNGO地球市民会議に事務局長として参画。2000年にリンカーンフォーラムを地球市民会議から独立させ、全国へ公開討論会の普及・指導にあたっている。

2012年、代表理事に就任。

◇公開討論会代表歴

- ・1997年千葉県市川市長選
- ・2005年千葉県知事選(集客数日本一記録)

プロフィール

氏名	のひら まさくに 野 平 匡 邦
生年月日	明治 大正 昭和 25 年 7 月 25 日 (満 65 才)
最終学歴	東京大学 法学部 卒業
職歴	国家公務員（自治省）S48.4～H14.5 岡山県副知事（H9.4～H11.3） 独立行政法人消防研究所理事（H13.4～H14.5） 岡山理科大学客員教授（H21.4～） 第1東京弁護士会登録（H21.1～）
その他の活動	全国弁護士市長会 未来の都市を創る市長の会（座長）
趣味	空手、歌劇、溪流釣り、コーラス
尊敬する人物	西郷隆盛と大久保利通
休日の過ごし方	読書、CD鑑賞、舞台芸術鑑賞、散歩、 居酒屋で軽く一杯

<p>政策テーマ1</p> <p style="text-align: center;">市立病院の真の再生</p>	<p>優先順位</p> <p style="text-align: center;">1</p>
<p>目 標</p>	<p>①常勤医師の招へい（千葉大学医局や千葉県との信頼関係の拡大による）</p> <p>②完全夜間救急（二次救急）の早期実現</p>
<p>実 現 方 法</p>	<p>①理事長をはじめ医師や理事等の人的な信頼関係を活かした招へい活動により、医師を増員・確保する。医学部の医局との交渉に関しては、市長は、独断先行せず、理事長等の指示に従い慎重に行動する。医師派遣要請に当たり、赤字補てんを貸付け金に絶対に変更しないことを、確約する。</p> <p>②市民の代表として夜間救急の実現を強く望むが、看護師さん等の現場サイド職員の勤務条件の急激な変更を回避されるよう、市長としても要請していく。</p>
<p>達 成 期 限</p>	<p>①平成 25 年度 週5日以上</p> <p>②平成 26 年度 週7日</p>
<p>財 源</p>	<p>救急案件の実態は、夜間0～2名と聞いている。医師や看護師の経費が多くかかり、赤字の原因になるので、市議会多数派議員の意向にも沿い、人件費の節約の実現にも努力していただきたい。市長は、市民の要望に配慮しつつ、病院側と慎重に協議し、無理なく実現したい。</p>

<p>政策テーマ2</p> <p>市役所と消防署の一体整備</p>	<p>優先順位</p> <p>2</p>
<p>目 標</p>	<p>耐震性能が極度に不足し危険な状態にある、市役所と消防署を一体整備（合築）する。</p> <p>国の緊急制度の破格な優遇財源の活用により、市費負担額を可能な限り圧縮し、高い耐震性能の新規獲得とランニングコストの削減を実現する。</p>
<p>実 現 方 法</p>	<p>市役所の大規模な耐震改修では、建物構造自体の残寿命（12年）の延命が図れないため、非常識な無駄が発生する。別々の場所での新築では、消防署建築に関する市費負担額が莫大となる。</p> <p>現在の庁舎南側駐車場への短距離の移転新設は、幸運にも、緊急防災減災事業の「地域防災計画、津波対策の観点から移転が必要と決定された公用施設の移転」に該当する。銚子市を含む特定被災都市等に対する国の手厚い財政支援制度である「緊急防災・減災事業債」を活用して、消防庁舎と市庁舎を一体整備する以外に、銚子市の選択肢はないと、判断できる。</p>
<p>達 成 期 限</p>	<p>平成 25 年度 基本構想、基本計画策定等 平成 26・27 年度 基本設計、実施設計等 平成 28・29 年度 新庁舎建設工事（期間 24 月） 平成 30 年度 新庁舎完成、現庁舎解体・撤去</p>
<p>財 源</p>	<p>一体整備（計画案）</p> <p>総事業費 57億6千万円 （うち市費負担額 27億8千万円）</p> <p>現時点での上記事業費を、議事堂等の大会議室化や発想の転換等により、総事業費40億円程度、市費負担額19億円程度に圧縮したい。</p>

政策テーマ3	優先順位
「介護福祉短大」の誘致	
3	
目 標	<p>市内の公立学校の廃校跡地を活用し、新設予定の学校法人（日本地域活性教育財団）主導により、介護福祉士養成のための短大（千葉介護福祉短大）を新設・経営する。</p> <p>銚子市は、将来、在宅福祉を重視する「地域包括ケア」を目指すため、介護福祉人材の要請を大切にしたい。</p>
実 現 方 法	<p>制度的な条件として、文部科学省基準の基本財産4億5700万円（銚子市の廃校建物の寄付により、3億5000万円程度に圧縮可能 土地は長期無償貸付）を造成する必要がある。</p> <p>基本財産が確保できる場合には、関係する日本の学会や教員集団、地域住民、行政が一体となって、介護短大を民間経営し、東総地域に必要な介護福祉人材の養成と元気な地域造りを行う。福祉事業としても、在宅福祉を目標として、「地域包括ケア」に必要な人材を育成し、具体的な事業所を経営する。</p> <p>同時に、全国の意欲的な諸都市と協働して、学校を失った地域に必要な、地域活性化のためのまちづくり事業をあわせ行う。</p>
達 成 期 限	平成 27 年度以降（予想）
財 源	<p>民間資金及び国・県・市の行政制度資金の活用。できれば、銚子市・旭市・匝瑳市等の近隣広域圏の共同事業として位置付けたい。</p>

プロフィール

氏名	こし かわ しん いち ----- 越 川 信 一
生年月日	明治 大正 昭和 36年 11月19日 (満51才)
最終学歴	慶応義塾大学 経済学部 卒
職歴	◆昭和60年 (株)日本リース入社 ◆昭和62年 大衆日報社入社、専務取締役 ◆平成24年4月～25年3月 代表取締役 ◆平成19年5月～25年2月 銚子市議会議員
その他の活動	◆元 銚子青年会議所理事長(平成9年、銚子市こども議会開催) ◆元 日本青年会議所千葉ブロック協議会経営開発委員長 ◆元 銚子商工会議所青年部理事 ◆元 市立銚子高校保護者部会長、後援会副会長、学校評議員 ◆元 銚子市立春日小学校PTA会長 ◆元 銚子市立第四中学校PTA会長
趣味	演劇、朗読、コーラス、水泳
尊敬する人物	銚子市民、井上ひさし、金大中、他多数
休日の過ごし方	プール、映画・演劇鑑賞、読書

<p>政策テーマ1</p> <p>神栖とのサービス格差是正で 人口流出に歯止め</p>	<p>優先順位</p> <p>1位</p>
<p>目 標</p>	<p>【1】国保料の「値下げ」を実現します</p> <p>【2】子供の医療費助成を中学3年生まで拡大します</p> <p>【3】保育料・給食費の減額で子育て支援！</p>
<p>実 現 方 法</p>	<p>■税金の使い道を根本的に変えていきます。</p> <p>■豪華箱物行政・借金財政を転換し、子育て・福祉・まちおこしのために税金を使います</p>
<p>達 成 期 限</p>	<p>任期中</p>
<p>財 源</p>	<p>■市長退職金の廃止・市長公用車の廃止など、徹底した行財政改革で「使えるお金」を生み出します</p> <p>■市立病院の経営改善によって、年間10億円の補助金の減額を図ります</p> <p>■下水道事業の見直しで一般会計繰出金を削減します</p> <p>■国民健康保険料収納率の向上による国保財政健全化</p>

政策テーマ2		優先順位
銚子に活力～元気に「まちおこし」		2位
目 標	<p>【1】 日本一の水産物流基地を実現！</p> <p>【2】 中心市街地の活性化</p> <p>【3】 銚子芸術家村で観光を元気に！</p>	
実 現 方 法	<p>【1】＝国家プロジェクトとして銚子漁港をひらき、輸出入のできる「流通漁港」に進化させます。若者の雇用を生み出し、「子供たちが帰れるマチ」を実現します。</p> <p>【2】＝①大型観光バス駐車場の整備②地元お買物デー（週1日）の創設③フィッシャーマンズワーフ構想の展開（第一魚市場周辺）</p> <p>【3】＝使用していない公共施設（外川園・学校等）を活用し、将来性あふれる若手芸術家を銚子に定住させ、「芸術の力」で観光を元気にします。</p>	
達 成 期 限	<p>【2】②＝即時、【2】①【3】＝任期中、</p> <p>【1】【2】③＝中長期</p>	
財 源	<p>【1】＝国直轄事業</p> <p>【2】【3】＝国・県補助、NPOや公正なディベロPPERの導入も含めて、具体化させていきます。</p>	

政策テーマ3

市民に寄り添う市政

優先順位

3位

目 標	【1】 銚子市立病院の充実 【2】 福祉と貧困対策の充実 【3】 市民いじめをしない「市長」
実 現 方 法	【1】 = ①市立病院送迎バスの運行②24時間受入体制の整備③闘病記文庫（病院図書館）の整備 【2】 = ①保険証を持たず病院にかかれない市民の救済②命のバトン（救急医療情報キット）の設置 【3】 = ①広報ちょうし「市長のつぶやき」の改善 ②市民を傷つける市長ブログの是正
達 成 期 限	【3】 = 即時。【2】 ② = 早期実現。【1】 【2】 ② = 財源確保と関係機関との調整後すみやかに
財 源	【3】 = 財源不要。 【1】 = 市立病院の経営改善による財源確保 【2】 ① = 国保会計健全化による収納率向上。②は軽費